

「ESET Endpoint Security」 「ESET Endpoint アンチウイルス」 V11 設定に関する注意事項

法人向けプログラム「ESET Endpoint Security」、「ESET Endpoint アンチウイルス」V11の設定に関する注意事項は以下の通りです。
 ご利用環境にあわせて、設定値の変更をご検討ください。
 なお、ご利用のバージョンによって、一部表記が異なる場合があります。

ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルス V11

必要に応じて以下の設定をご検討ください。

設定項目	項目詳細	既定値	変更値	説明
ESET LiveGrid	詳細設定 - [検出エンジン] - [クラウドベース保護] - [ESET LiveGridフィードバックシステムを有効にする]	有効	無効	ESETへの情報送信機能を無効にします。ネットワーク通信の負荷を軽減したい場合などに変更をご検討ください。
システムのアップデート	詳細設定 - [ツール] - [Microsoft Windows Update] - [システムのアップデートが未適用の場合に通知するレベル]	緊急のアップデート	アップデートしない	Windows Updateに関するESET製品からの通知が不要な場合、「アップデートしない」に設定します。
スケジューラ	基本画面 - [ツール] - [スケジューラ] - [システムのスタートアップファイルのチェック] (ユーザーログオン時)	有効	無効	ユーザーログオン時の検査を省略します。ログオン直後の動作スピードが遅い場合などに変更をご検討ください。
自動アップデート	詳細設定 - [アップデート] - [アップデート] - [製品のアップデート] - [自動アップデート]	有効	無効	製品の自動アップデート (バージョンアップ) を適用したくない場合は無効に設定します。
自動アップデートを一時停止	詳細設定 - [アップデート] - [プロファイル] - [アップデート] - [製品のアップデート] - [自動アップデートを一時停止]	無効	有効	特定のカスタムプロファイルで、製品の自動アップデート (バージョンアップ) を適用したくない場合は有効に設定します。